

子育て通信

ポラン



第120号
平成28年12月20日発行
埼玉県比企郡ときがわ町桃木452
子育て支援センター「ときがわ」
はなぞの保育園内
電話-0493(65)2655

ホームページもご覧ください

巻頭文

“子どもが問うもの”

荒れていた中学生が担任を殴ってしまった。部活の顧問には、「あいつ（担任）は俺が何をやっても怒らねえからだ。」と話したという。

それを聞いた担任は、次にその中学生がしでかした時、ここぞとばかり、「こらっ。何をやっているんだ！」と叱ったところ、「何を言ってやがる！」と、また殴られてしまったという。叱らなくても殴られる。叱っても殴られる。担任は困った。

叱る、叱らないの話ではないことは分る。では、中学生は何を求めていたのだろう。「子どもは次々に問題を提供する。その問題を解けない大人の方こそ問題児である。」と言った人がいる。

他人ごとではない。子どもが提供する問題を、すぐには解けない場合でも、まっすぐ受け止める大人でありたい。直視する大人でありたい。

ある年、若いクラス担任がこんなことを言ったのです。

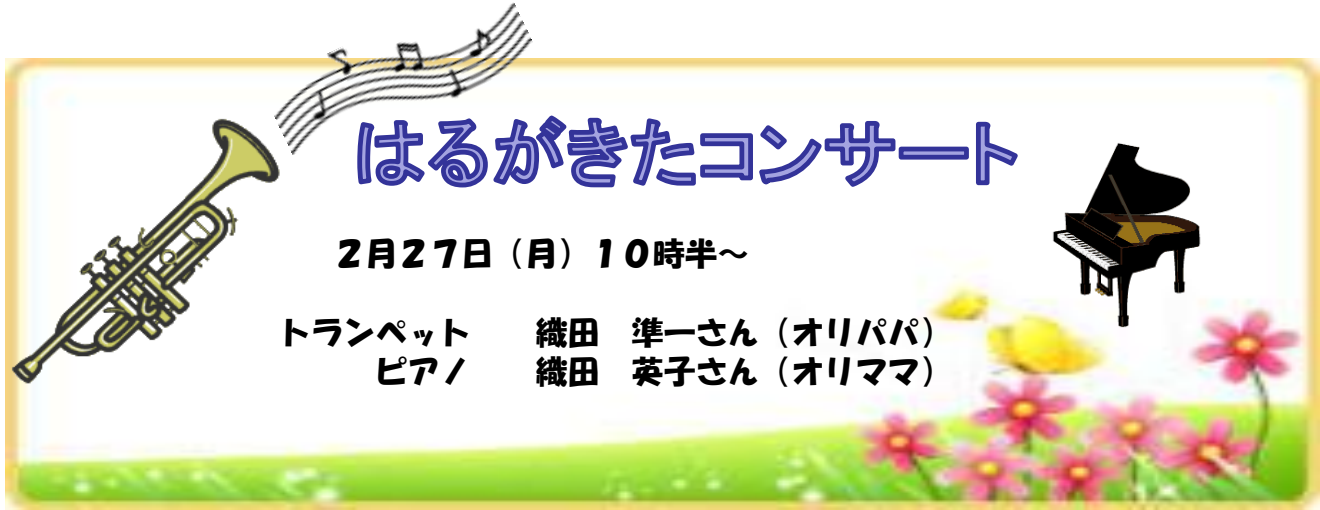
「園長先生、しっかり意識すると、その子が変わっていくんですね！」

子育てを通し、これからもみんなで成長していきましょう。では、皆さま、良いお年を。

柳瀬寛洲

1月の予定

月	火	水	木	金	土
2	3 	4 	5 開放・相談	6 開放・相談	7 開放・相談
9	10 ぐりクラス (玉川公民館)	11 開放・相談 ほのぼの カンガルー	12 開放・相談	13 ポラン おはなし会 おやつ試食	14 開放・相談
16 開放・相談	17 ぐらクラス (せせらぎ ホール)	18 開放・相談 ほのぼの カンガルー	19 開放・相談	20 ポラン お正月のあそび	21 開放、相談
23 開放・相談	24 開放・相談	25 開放・相談 ほのぼの カンガルー	26 開放・相談	27 ポラン 積み木あそび	28 開放・相談
30 開放・相談	31 開放・相談				



はるがきたコンサート

2月27日(月) 10時半～

トランペット 織田 準一さん (オリパパ)
 ピアノ 織田 英子さん (オリママ)

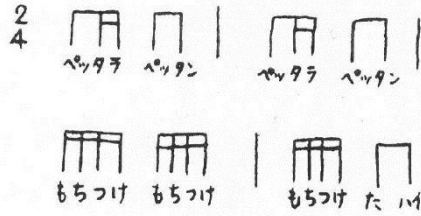
支援センターの窓から

はけるかな？

クリスマスも近づき、支援センターの柱にはクリスマスツリーに見立てた飾りつけをしました。フェルトで作った小さな赤いブーツの飾りを見つけた2歳のRちゃん。それを手にとると、自分の足にあてて必死にはこうとがんばっています。飾りなのでペラペラの2枚のフェルトなのですが、はいてみたくなったのでしょうか。かわいい姿でした。



わらべうた



手のひらにお手玉をのせ、もう一方の手でお餅つきのようにお手玉を軽くたたく。「(ハイ)かみだなへ...」とお手玉を頭にのせる。そして胸の前で手をあわせ、『よろしくお祈いします』と言って頭を下げると、お手玉が滑り落ちるので受け止めましょう。

絵本紹介

かみさまからのおくりもの

普段は、「当たり前」と思っている子どもの笑顔や歌声、食べることもみんな「かみさまからのおくりもの」として天使が運んでくれたすばらしいことなると「当たり前」に感謝したくなります。

多くを望まなくても、ひとりひとりいいところがあるものだよ。と改めて思い出させてくれる優しい気持ちになれる絵本。神様は、我が子にどんなプレゼントを与えてくれたのかなあ・・・と思い起こしてみてください。



ひぐちみちこ作
 ごくま社

編集後記

ひなたぼっこ

年の暮れ。日の出がだんだん遅くなって、山の影になってしまう園庭には、なかなか日光が当たってきません。朝、廊下そうじをしていると、いつも定位置にたたずんでいる男の子がいることに気づきました。何しているのかな？と思ったら・・・ひなたぼっこ！廊下の手前はいち早く日が当たってくるのです。なるほど。ここなら暖かい。

文明の利器があふれる今の世の中、こうした暖をとる方法もあるのです。なんだかほっこりした気分になりました。どうぞよいお年を！

五十嵐 民江